

週報第1号令和8年7月9日発行



「祇園祭」

横浜鶴見北ロータリークラブ

【事務局】 横浜市鶴見区佃野町 18-11 エトワール鶴見 303 号

TEL 045-575-1821 FAX 045-575-1822

Email ytnclub@gmail.com

HP <https://www.rotary-tsuruminorth.jp/>

【例会】 毎週木曜日 12:30 場所 新横浜グレイスホテル

会長／小笠原憲介 副会長／牧井秀賢 幹事／増田康成

第2490回例会 令和8年7月2日

米山奨学金贈呈

斉 唱 「君が代」
「横浜鶴見北ロータリークラブの歌」
ゲスト 第4グループガバナー補佐
鬼嶋 雄三 様（横浜都筑RC）
ビジター 横浜東ロータリークラブ
会長 荒木 康之 様
幹事 岩田 武司 様
橋本 陽子 様
奨学生 曾 浩然さん

奨学生 曾 浩然さん



表 敬 訪 問

横浜東ロータリークラブ
2026～2027年度
会長 荒木 康之 様
幹事 岩田 武司 様



委員会報告

【青木頼江会員】

- ・ロータリーの友誌7月号について

【松阪脩平会員】

- ・年度末親睦旅行



幹 事 報 告

- ・2025-2026年度ガバナー大塚様よりお礼状。
- ・2025-2026年度地区大会記念誌「お詫びと訂正」のご連絡。
- ・ガバナー公式訪問例会出席のお願い。

出 席 報 告

会員総数	33名
今回暫定	25 / 33 = 80.64%
前々回確定	21 / 33 = 65.62%

ニコニコBOX

クラブ会員の為、敬称略

鬼嶋雄三様 クラブ協議会に参りました。小笠原会長、増田幹事様を始め会の皆様よろしくお願いいたします。

荒木康之様 小笠原会長年度をお祝い申し上げます。1年間よろしくお願い致します。

岩田武司様 横浜東ロータリーから荒木会長の補佐として参りました。1年間どうぞよろしくお願い致します。

橋本陽子様 小笠原会長就任を見届けに参りました。と言うのも、今日この日があるのも数年前のある夜、関内のとあるレストランでワインを飲みながら、私が小笠原さんを東クラブのキリンビアパーティーにお誘いしたからです。私は今でもクラブ内でどうしてうちに入れなかったんだと責められております。横浜鶴見北ロータリークラブの皆さん小笠原会長をよろしくお願いいたします。

クラブ会員の為、敬称略

小笠原憲介 第4ガバナー補佐鬼嶋雄三様。横浜東ロータリークラブ会長荒木様、幹事岩田様、橋本先生。本日はようこそいらっしゃいました。1年間どうぞよろしくお願いいたします。曾くん本日はようこそ。今年から1年間会長勤めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

増田 泰成 就任挨拶いたします。会長幹事ともどもよろしくお願いいたします。

長澤 尚明 小笠原会長、増田幹事いよいよですね！理事役員の皆様1年間よろしくお願いします。鬼嶋ガバナー補佐本日はクラブ協議会よろしくお願いします。

牧井 秀賢 本日はクラブ協議会ですね。鬼嶋ガバナー補佐、横浜東新会長幹事、ようこそ。小笠原会長、増田幹事1年間期待します。

上澤摩壽雄 本年度第1回の例会、小笠原会長、増田幹事、理事役員の皆様誠におめでとうございます。1年間頑張ってください。

宮田 豊和 小笠原会長、増田幹事いよいよスタートですね。会長幹事大変ですが楽しんでください。1年間よろしくお願いします。

簡 伸治 ガバナー補佐鬼嶋様、横浜東荒木様、幹事岩田様、橋本様ようこそおいでくださいました。曾さん参加ありがとうございます。小笠原会長、増田幹事就任挨拶楽しみにしています。1年間よろしくお願いします。

晝間 勝 横浜東の皆様ようこそ。会長、幹事さん就任おめでとうございます。楽しい1年を期待しています。

加藤 進 会長、幹事就任、誠におめでとうございます。甘えを捨てて1つ心を入れ替えて1年間お勤めください。

堀野 弘樹 親睦旅行ご参加の皆様お疲れ様でした。小笠原会長、増田幹事1年間よろしくお願いいたします。

上村 政二 新年度を迎え、会長さん以下、理事役員の皆さん1年間よろしくご指導のほど。

渡辺 直昭 ガバナー補佐、本日ようこそ。クラブ協議会よろしくお願いします。

「就任挨拶」



小笠原憲介会長

皆様、こんにちは。本年度、横浜鶴見北ロータリークラブの第54代会長を務めさせていただきます、小笠原 憲介です。

まずは、歴史ある横浜鶴見北ロータリークラブの会長という重責をお任せいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

また、祝前会長をはじめ、昨年度のクラブ運営にご尽力いただいた理事・役員の皆様、そしてクラブを支えてくださったすべての会員の皆様に、また事務局の雨宮さんや横山さんに深く敬意と感謝を申し上げます。

【ロータリーへの思いとクラブの現状認識】

本年度を迎えるにあたり、私のロータリーへの思いとクラブの現状認識についてお話しさせていただきます。

私は2020年3月に天野先生に紹介いただき入会しました。

子どもの長女が生まれる直前でした。また、コロナの緊急事態宣言が出る直前で、私の入会スピーチの次の週から例会が全て2年近く休会になるという状況でした。

その後、私の記憶では、加藤さんから声をかけられながらインターアクト委員長、青少年委員長、社会奉仕委員長を務めさせていただきました。そこでは、聖ヨゼフ学園インターアクトと共同で行なっている奉仕活動を通じて、インターアクトの学生等自身が考え、企画し、行動することで自ら進んで社会に貢献する喜びを学

ます。荒木さん、岩田さん、1年間頑張ってください。小笠原会長、増田幹事1年間頑張ってください

石渡 宏衛 小笠原会長、増田幹事1年間よろしくお願いします。横浜東ロータリークラブ荒木会長、岩田幹事1年間頑張ってください。鬼嶋ガバナー補佐1年間ご指導のほどよろしくお願いします。

合谷 保爾 第4グループガバナー補佐鬼嶋雄三様、横浜東RCクラブの皆様、歓迎いたします。小笠原会長、増田幹事1年間よろしくお願いします。

中西 美里 鬼嶋ガバナー補佐、横浜東ロータリークラブ荒木会長、岩田幹事、ようこそお越し下さいましてありがとうございます。本年度どうぞよろしくお願いいたします。橋本様本日はありがとうございます。

上原 良廣 ガバナー補佐鬼嶋様。本日はよろしくお願いします。横浜東RC会長荒木様、幹事岩田様。1年間お世話になります。ソさんようこそ。小笠原会長、増田幹事いよいよですね。頑張ってください。

佐久間 務 小笠原会長、増田幹事1年間よろしくお願いします。鬼嶋ガバナー補佐ようこそ。

今井新一郎 小笠原会長、増田幹事1年間よろしくお願いします。鬼嶋ガバナー補佐クラブ協議会よろしくお願いします。

以下同内容の為お名前のみ（敬称略）

生方常明 藤林直美 青木頼江 田邊勝久

森松長治 野村清司 天野直樹 松田啓

ぶ機会を得ることや、リーダーシップを育成するという取り組みをしていることを見て、自身もまだ3歳、6歳の子どもを持つ親としても、これからの将来の世代を育てることの重要性を学ばせていただきました。

その後、上原さんや石渡さんからも声かけいただいて、地区のインターアクト委員を2年間務めてきました。これはまさに今月30日に予定されているサマーミーティングのためにも入って欲しいという要請を受けて入ったものになり、まさか自分の会長を務める年度と重なりと当初思っていなかったのですが、しっかり準備して生ヨゼフの学生をサポートしなければならないと思っています。

私は、ロータリーに入会させていただいてから、まだまだ勉強させていただいている点も多いのですが、諸先輩方をはじめとして、さまざまな同じ志の方々と出会う機会をいただけたことが大きな財産だと思っています。

私がロータリーの魅力だと感じているのは、この同じ志の方々との「出会い」を通じながら、「奉仕」と「親睦」が両輪となり、世代を超えた多くの方々と共に、自分自身も成長できることです。

現在、ロータリーを取り巻く環境は変化しており、会員増強など様々な課題があります。

しかし、このような時だからこそ、「出会い・奉仕・親睦」から、会員一人ひとりが「このクラブに入っていて本当に良かった」と心から思える、笑顔あふれるクラブにしていきたいと思っています。

【RI・地区テーマと、クラブテーマ(目指す姿)】

さて、今年度の国際ロータリー(RI)のババロラ会長のテーマは、**「クリエイティング・ラスティング・インパクト(Creating Lasting Impact)」です。

計画書を開いていただくと、今年は、横浜東ロータリークラブを訪問した際に、RIと地区テーマを載せていらっしやってこれはいいなと思って、取り入れさせていただきました。以前は、

鶴見北でも載せていたということで伺ったのですが、今回、復活させていただきました。

国際ロータリー(RI)のババロラ会長の「クリエイティング・ラスティング・インパクト(Creating Lasting Impact)」

これは、「末永く続く良い影響を生み出そう」、一過性の奉仕ではなく、地域社会や次世代に長く価値を残す活動を積み重ねていくことが、私たちロータリアンに求められています。

短く一言で表現するなら、「未来へ続く奉仕の価値を創造すること」と言えるでしょう。

そして、2590地区の宮田ガバナーのテーマは「Enjoy ロータリー」です。

これらを受け、私は本年度のクラブテーマを『TRY & ENJOY』と、いたしました。

私は、中学から大学まで10年間ラグビーをしてきました。私が長く親しんできたラグビーには、失敗を恐れずに挑戦する「TRY」と、仲間と結束する「スクラム」という精神があります。新しい奉仕や仲間づくりに恐れず「TRY」し、一部の人間ではなく全員で「スクラム」を組んで、未来へ続く奉仕の価値を創造する。

そして、当クラブの良さである“共に汗をかく活動”を心から「ENJOY」しよう、という思いを込めました。

【具体的な方針】

このテーマのもと、今年度は特に以下の3点に力を入れてまいります。

1つ目は、「新しい仲間を10名増やすこと」です。

大きな目標を掲げさせていただいたのですが、自身も取り組んでいきたいと思います。クラブの未来のために、若手や女性も参加しやすい雰囲気を作り、全員で楽しみながら仲間を増やしていきたいと思います。

2つ目は、「新しい奉仕事業へのTRY」です。

今年度は、鶴見区で課題となっている「外国籍の小学生への学習・日本語支援」という新たな地域課題にトライします。

今、主に、次年度ですぬ会長エレクトである松

田さんと、社会奉仕委員長の中西さんと一緒に、地域の他団体なども巻き込みながら、まさに「クリエイティング・ラスティング・インパクト」の精神で、一時的ではない、持続可能な支援の仕組みを考えています。

具体的には、今、鶴見小学校や鶴見ケアプラザ、鶴見国際ラウンジなどを尋ねてどういった活動ができるかを考えています。

その中で、わかってきたのは、実は一つは外国籍の子どもへのサービスは結構あるのですが、届いていないという問題です。

横浜市のホームページなどにも書かれているのですが、鶴見区は横浜市内でも外国人住民が特に多い地域であり、ここ10年で2倍に増えており外国につながる児童・生徒数も市内18区で最も多い状況です。横浜市や鶴見区も学習支援教室の拡充を進めていますが、地域全体で支える力がさらに求められています。

子どもたちに日本語を教えることは、言葉を教えるだけではありません。一人ひとりが地域社会の一員として夢や可能性を育み、将来この鶴見に貢献する人材へと成長するための土台を築くことです。未来への架け橋となる奉仕を目指します。その中で課題として、言語の橋渡し・情報の橋渡し・学生が学習に困ったりした際や友達を作っていく居場所の橋渡しの3つのニーズがあるということです。

今年度は、これらのニーズに応じた取り組みを行なっていきたいと思っております。具体的な課題は、走りながら考えるという状態なのですが、2か年、3か年でできることに取り組んでいきたいと思います。

また、今まで取り組んできた奉仕活動の継続も重要と考えています。

今年、2年ぶりに三ツ池フェスティバルでの薬物乱用防止キャンペーンの活動を行いました。その際に、来られている方から、あーあったね！これ！という声をたくさん聞きました。ですから、ロータリーの薬物乱用防止の活動が地域に認知されているということを強く感じました。

また継続することの意味について、私の子どもはこれで何回か参加させていただいていますが、今年は初めてキャンペーンカーに乗って中の薬物乱用の掲示を見た際に、初めて中の警察官の人に、これは何？なんであめの形をしているの？とか、なんでこのお花はよくないの？とか、初めて薬物やさまざまな形で薬物への誘惑があるということについて興味関心を持って、警察の人から説明を受けるということがありました。

これは今までは見られなかった光景でした。

ですから、子どもの成長にとってみると、毎年のイベントを継続的に行なって、そこで薬物の怖さを知るチャンスがあるということとはとても意味がありますし、年齢に応じて毎年見るたびに違った発見や理解が深まるということがあるのだと気づき、改めて、継続的に奉仕活動を行うことの意味というものに気づかされました。ですから、これまでも行なってきた活動の継続も重要な課題だと思っています。

3つ目は、心から ENJOY できるクラブづくりです。意見をぶつけ合っても最後は「ノーサイド」になれる、そんな当クラブの風通しの良さを活かし、誰もが参加したくなる楽しい例会や親睦活動を充実させます。

私がもう一つ大切にしたいのは、「家族とともに楽しめるロータリークラブ」です。

このことは、副会長の牧井さんから以前からもアドバイスをいただいているのですが、ロータリー活動は会員一人ひとりの支えがあって成り立っていますが、その背景には、活動を理解し応援してくださるご家族の存在があります。だからこそ、ご家族やご夫婦、お子さん、お孫さんも気軽に参加できる親睦の機会を増やし、「家族ぐるみでロータリーを楽しめるクラブ」を目指したいと考えています。

親睦は、単に楽しい時間を過ごすためだけのものではありません。会員同士、そしてご家族同士のつながりを深めることで信頼関係が育まれ、それがより良い奉仕活動へとつながっていきます。

笑顔があふれ、また参加したいと思えるクラブであること。その積み重ねが、活気ある鶴見北ロータリークラブの未来につながると信じています。

最後になりますが、私は会長として先頭に立つというよりも、皆様の力を引き出し、それぞれが活躍できる環境を整える調整役でありたいと思っています。ラグビーにはワン・フォー・オール、オール・フォー・ワンという言葉があります。

私一人の力には限界がありますが、会員全員が力を合わせれば、必ず素晴らしい一年になると思っております。

今年9月に3人目が生まれる予定があり、ご迷惑をおかけする可能性があるのですが、すみません。

この一年、皆様とともに笑顔あふれる例会を重ね、多くの友情を育み、そして地域に誇れる活動を積み重ねていきたいと思っております。

また、最後になりますが、先ほどもお話がありました、私は仲亀さんから交代で引き受けましたので、仲亀さんの分も精一杯と力んでいきたいと思っております。

どうか一年間、皆様の温かいお力添えとご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



増田 泰成幹事

令和8年度横浜鶴見北ロータリー幹事
就任挨拶と幹事活動計画

1 基本方針

活動計画を補佐し、クラブ運営が円滑かつ効果的に推進されるよう、組織の「要」として迅速・正確な会務の執行に努めます。

又本年度は、幹事の仕事として会員相互のコミュニケーションの質を高め、各種委員会との連携を緊密にすることで、退会防止（会員維持）と魅力あるクラブ環境の構築（組み立てて築くこと）を目指したいと思っております。

2 重点目標

- ・迅速な情報伝達と共有：
例案内 理事会決議事項、地区からの通達を迅速かつ正確に配します。
- ・正確な記録の管理と報告：
理事会・例会の記録を適正に保管し、地区および国際ロータリー（RI）への報告・手続きを期日までに行います。
- ・定例理事会の運営：
月1回の定例理事会（必要に応じた臨時理事会）を企画・招集し、議事録を正確に作成・保管します。
- ・出席管理の徹底：
例会への出席率向上に向け、各委員会とも連携してメイクアップの案内や未出席者へのフォローを行います。
- ・各種委員会との緊密な連携：
各委員会の事業計画がスムーズに進行できるよう、管理とサポートを徹底します。各委員長と定期的に情報交換を行い、事業計画の進捗（物事が進みはかどること）状況

を把握、必要な支援を行います。

- 所属地区との窓口業務：

地区ガバナー公式訪問、地区大会、各種セミナーへの会員の参加を促し、必要な事務手続きを滞りなく進めます。

- 退会防止へのアプローチ：

会員増強委員会と密に連携し、特に新入会員や例会を休みがちな会員の声に耳を傾けクラブへの定着を図ります。

3 幹事としての決意

当クラブの伝統を重んじつつも、時代に即した柔軟な運営を心がけ、会員の皆様が「鶴見北ロータリーに在籍して良かった」と思えるクラブ作りを粛々と事務局および役員一丸となって支えて参りたいと思います。最後に今年度小笠原会長方針「TRAY & ENJOY」試して楽しんでください！

クラブ協議会

第4 グループガバナー補佐 鬼嶋雄三様をお迎えして



活 動 予 定

7月16日（木）ガバナー公式訪問

7月30日（木）IACサマーミーティング

7月30日（木）会長幹事慰労会

例 会 予 定

7月16日（木）新横浜グレイスホテル
～ガバナー公式訪問～

7月23日（木）新横浜グレイスホテル

7月30日（木）移動例会（總持寺）

8月 6日（木）新横浜グレイスホテル